

新型コロナウイルス感染症対策のための臨時休業にあたって（学校長より）

昨日、日本政府から、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐとともに、児童生徒の皆さんの健康・安全を第一に考えて、全国全ての小・中学校、高等学校等の臨時休業を要請するとの決定が出されました。具体的な臨時休業期間、卒業式や修了式の持ち方については教育委員会や学校で現在検討しているところですので、決まり次第、皆さんにお知らせします。特に卒業式は、3年生にとっては人生において、たった一度のかけがえのない節目の行事ですので、安心・安全に式に臨むことができるよう準備していきます。

新型コロナウイルスの感染が世界中で広がっています。日本政府が全国全ての学校に臨時休業を要請するという異例の措置をとった背景には、私たちの想像が及ばないような危機意識があると思われまます。したがって皆さんにも、様々な犠牲を払った上での学校の臨時休業の意味を十分に考えて、家庭での時間を有意義に送ってください。臨時休業期間中に、学習と生活において心がけてほしいことなどは、後ほどお話しします。

さて、新型コロナウイルスは正しく恐れる相手であり、過度に恐れる相手ではありません。ただし、新型コロナウイルスの決定打となる治療薬はまだ開発されていないため、現在は対症療法しかありません。それでも普通に健康で普通に体力のある人は、基本的なルールを守ることによってウイルスに打ち勝てます。不要不急の外出は控え、外出した際には、十分な手洗い、うがいを欠かさないでください。また、十分な睡眠と栄養をとり、ウイルスと戦う体力を維持してください。

間もなく東日本大震災発生から9度目の3月11日を迎えます。あの震災と原発事故から私たちはレジリエンスを発揮して、ここまで立ち直ってきました。自分の身を守ったうえで、子どもやお年寄りなどの弱い立場にある人たちを皆が助けました。パニックを起こさず、道徳心やモラルを持って行動しました。こうした日本人の資質から見ても、このコロナウイルスを管理していくことは、私たちにはできるはずでます。学校の臨時休業期間においても、皆さん一人一人の行動と心構えによって、ピンチをチャンスに変えることができると考えます。本校の生徒、教職員、保護者の皆さんがそれぞれの立場から最善を尽くし、この難局を乗り切っていきましょう。